広報まきのはら

夢に乗るまち牧之原　豊かな自然を活かした
心豊かでアクティブな暮らしが実現できるまち

MAKINOHARA

RIDE ON MAKINOHARA

市制施行20周年記念号

牧之原市長
杉本　基久雄

牧之原市議会議長
原口　康之

市制施行20周年を迎えました。この記念すべき年を市民の皆さまと迎えられますことを大変喜ばしく思いますとともに、これまでの市政へのご理解とご協力に対しまして、心より感謝申し上げます。

9月に発生した「令和7年牧之原市台風15号に伴う竜巻等災害」により、1300棟を超える家屋が被災し、農業施設では、230棟を超えるハウスが倒壊するなど、甚大な被害が発生し、被災された皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

また、発災直後から、県内外の自治体職員や企業などの関係団体、災害ボランティアの皆さまなど、多くの方々から心温まるご支援とご協力をいただき、厚く御礼申し上げるとともに、引き続き、復旧復興に向けて全力で取り組んでまいります。

本市は、15kmの海岸線や全国有数の茶産地である牧之原台地など、美しい自然と豊富な農水産物、富士山静岡空港や重要港湾の御前崎港、東名相良牧之原ICや国道473号バイパスなどによる「陸・海・空」の交通結節点であり、周辺地域の雇用を支える企業・研究所など、多くの地域資源と可能性を持った素晴らしいまちです。私たちの愛するこのまちが、子や孫の世代になっても持続可能で、市民の皆さまが希望を持って暮らせるよう、市政運営を行ってまいります。

また、本市を未来に引き継いでいくため、第3次総合計画のまちづくりの理念である「RIDE ON MAKINOHARA 夢に乗るまち 牧之原」の実現に向け、地域の魅力を生かして、皆さまが心豊かに健康的で活動的な暮らしが実現できるまちづくりを目指して、引き続き全力で推進してまいります。

結びに、皆さまの益々のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げるとともに、今後とも本市が発展し続けるために、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本市は、平成17年に旧相良町と旧榛原町が合併して、新たなまちとして歩みを始め、今年で市制施行20周年という節目の年を迎えました。これまで市民の皆さまをはじめとして、地域の発展にご尽力いただいた多くの方々の温かい支援と協働の力によって、今日の牧之原市が築かれてきました。ご支援くださった全ての方々に、心より深く感謝申し上げます。

まず、9月5日に市内を襲った国内最大級の竜巻被害に遭われた全ての市民の皆さまに、心からお見舞い申し上げます。発災直後から、危機的状況に対応してくださった杉本市長をはじめ職員の皆さま、県内外の自治体や関係団体の方々など、多くの皆さまのご支援に深く感謝いたします。市議会としても引き続き、復旧復興に係る市の取り組みを全面的に支援してまいります。

合併以来、市議会は市民の皆さまの声を的確に受け止め、議論を尽くしながら市政の健全な発展と地域の課題解決に努めてまいりました。

今後も「開かれた議会」「信頼される議会」を目指し、市民福祉の向上と持続可能な地域社会の実現に全力を尽くしてまいります。

この20年間、市民の皆さまが一体となり、豊かな自然と温かな人のつながりを生かして安心して暮らせるまちづくりを進めてくることができました。人口減少や環境変化など、私たちを取り巻く状況は今後も変化していきますが、このような時代だからこそ地域の絆と市民の皆さまの知恵を生かし、誰もが笑顔で暮らしていける本市を築いていくことが求められていると考えます。

結びに、市制施行20周年という歴史的な節目を共に祝える喜びを分かち合うとともに、未来に向けてさらに輝く本市の発展と市民の皆さまのご健勝とご活躍を心よりご祈念申し上げ、挨拶といたします。

牧之原市20年の歩み

＊令和7年11月末現在

2005年（平成17年）

10月11日　牧之原市誕生
10月16日　市民主体の「牧之原市誕生記念第九コンサート」開催
10月30日　初代市長に西原茂樹氏就任
12月8日　さがら子生れ温泉会館オープン

2006年（平成18年）

2月28日　細江小学校体育館改築
3月19日　牧之原市誕生記念式典／市章決定
3月25日　榛原総合病院リニューアルオープン
4月5日　夜間延長窓口（毎週水曜日）開始
4月20日　お茶の安全安心取り組み宣言
5月25日　初の「静岡まきのはら大使」に口井保さん（細江区出身）を委嘱
5月30日　皇室へ静岡牧之原茶献上
10月1日　長野県松川町と姉妹都市協定締結
10月11日　合併1周年記念式典開催

2007年（平成19年）

4月1日　第1次市総合計画始動
4月17日　市の花「アジサイ」・市の木「茶」決定
5月27日　相良総合センター「い～ら」完成
7月27日　東海四県で初となる「エコアクション21」認証取得
11月26日　国道473号バイパス（菅山ー須々木）開通
11月30日　相良油田石油坑および相良油田資料館の所蔵物が「近代化産業遺産」に認定

2008年（平成20年）

10月29日　市内小中学校の体育館耐震化完了

相良町と榛原町の合併により牧之原市誕生

相良総合センター「い～ら」完成

牧之原市誕生記念式典。市章決定

お茶の安全安心取り組み宣言

合併１周年記念式典

2009年（平成21年）

1月30日　「全国茶サミット静岡大会in牧之原」開催（～31日）
4月1日　あおぞら保育園・静波保育園（旧静波・旧静波西保育園統合）開所
4月13日　富士山静岡空港開港（滑走路の完全運用開始は8月27日）
6月4日　フジドリームエアラインズ（FDA）就航開始
7月23日　駿河湾を震源とする震度6弱の地震発生
8月11日　「第24回国民文化祭しずおか2009」開催（～11月8日）
10月24日　「塩の道フェスティバル」開催（～11月1日）

2010年（平成22年）

2月26日　細江保育園完成
3月1日　榛原総合病院再始動（指定管理者：特定医療法人沖縄徳洲会）
3月30日　氷点下の冷え込みにより市内ほぼ全域の茶園で凍霜害発生
4月1日　「市民相談センター（消費生活センター）」開設
10月29日　学校施設（格技場や給食棟など）耐震化完了
12月12日　「鈴木梅太郎博士ビタミン発見100周年記念大会」開催

2011年（平成23年）

1月23日　国道473号相良バイパス全線開通（東名相良牧之原I－西萩間開通）
3月11日　東日本大震災発生（東北地方太平洋沖地震発生、県内への大津波警報発令により市内沿岸部に避難勧告発令）
4月2日　福島県南相馬市へ支援物資を輸送（～3日）
7月11日　長野県松川町と「災害時等の相互応援に関する協定」締結
9月26日　市議会が「安心・安全が将来にわたって担保されない限り、浜岡原発を永久停止にすべきである」という「浜岡原子力発電所に関する決議」可決
10月1日　市自治基本条例施行
10月7日　熊本県人吉市と「災害時等の相互応援に関する協定」締結
10月27日　鹿児島県南九州市と「災害時等の相互応援に関する覚書」締結
11月3日　中国上海市閘北区（現：静安区）と「友好交流に関する覚書」締結
11月11日　坂部保育園完成により市内全公立保育園・幼稚園施設耐震化完了
11月27日　石川県小松市と「災害時等の相互応援に関する協定」締結
12月12日　加藤桃子さん（細江区出身）が「第一期リコー杯女流王座」就位

建設地決定から22年。富士山静岡空港開港

駿河湾を震源とする震度６弱の地震発生

南相馬市へ支援物資を輸送

鈴木梅太郎博士ビタミン発見100周年記念大会

沖縄徳洲会（現：徳洲会）が榛原総合病院の指定管理者に

全国茶サミット静岡大会in牧之原

花の会が国際コンクールで最高評価を受賞

「蛭ヶ谷の田遊び」が国重要無形民俗文化財に

山の手幹線「深谷橋」開通

2012年（平成24年）

1月30日　青森県三戸町と「災害時等の相互応援に関する協定」締結
2月1日　山梨県甲斐市・中央市・昭和町と「災害時等の相互応援に関する協定」締結
3月4日　山の手幹線「深谷橋」開通
3月8日　「蛭ヶ谷の田遊び」が「国重要無形民俗文化財」に指定
3月17日　国道473号相良バイパス菅山I－C立体交差化
4月1日　南相馬市に職員を災害派遣（～平成30年度　合計10人）
5月8日　中国宜興市と「観光及び教育等における友好交流に関する覚書」締結
6月18日　富士山静岡空港から上海便が就航（武漢まで延伸）
7月3日　局地的な大雨により静波地区で地すべり被害発生（～4日）
8月5日　国道473号相良バイパス大沢I－C立体交差化
9月7日　牧之原中里工業団地造成事業完了
10月29日　35年ぶりに天皇陛下へ献穀米献納

2013年（平成25年）

3月　沿岸部5地区で「地区津波防災まちづくり計画」策定
4月1日　相良消防本部運用開始
4月6日　市内で集中豪雨による被害（床上・床下浸水）発生
4月20日　勝間田川水門完成
5月29日　「静岡の茶草場農法」が「世界農業遺産」に認定
10月31日　牧之原市花の会が「第23回全国花のまちづくりコンクール」で「花のまちづくり大賞」受賞
11月1日　地区自治推進協議会が「マニフェスト大賞市民グランプリ」受賞

2014年（平成26年）

6月12日　鈴木梅太郎博士生誕140周年記念舞台「先生のオリザニン」公演開催（～27日）
9月20日　牧之原市花の会が国際コンクールで最高評価「5つ花」受賞

2015年（平成27年）

3月29日　東慶林公園内に第一号となる津波避難タワー完成
4月1日　第2次市総合計画始動

市内第一号となる津波避難タワー完成（東慶林公園内）

勝間田川水門完成

相良消防本部運用開始

石雲院での将棋女流タイトル戦にて
加藤桃子女王㊦が勝利

津波避難ビルの機能を持つ市商工会館完成

「静岡牧之原茶親善大使」の故 橋さん

市道壱丁田北線開通

4月18日　石雲院での将棋女流タイトル戦「市制施行10周年記念事業第8期マイナビ女子オープン五番勝負第2局」にて、「静岡まきのはら大使」（1月5日就任）の加藤桃子女王が勝利
8月28日　本市が「第69回全国茶品評会出品茶審査会」で「産地賞」初受賞
10月10日　米国ワシントン州ケルソー市と姉妹都市協定締結
10月11日　市制施行10周年記念式典開催／市の歌「うみ・そら・みどり牧之原」披露
10月24日　津波避難ビルならびに市商工会館「牧之原市防災研修センター」完成
11月　レベル1津波対策の防潮堤整備着手開始（相良須々木海岸）

2016年（平成28年）

1月1日　マイナンバー利用開始
3月7日　市教育大綱策定
3月24日　相良消防署地頭方出張所完成
4月1日　「静岡地域消防救急広域化」により消防救急業務開始
4月15日　市道壱丁田北線開通
6月1日　港橋（勝間田川）リニューアル（補修・耐震補強工事）
9月27日　福島県南相馬市と「災害時相互援助に関する協定」締結
10月1日　「ファミリー・サポート・センター」開設
電子入札導入
12月19日　本市が橋幸夫さんを「静岡牧之原茶親善大使」に任命

2017年（平成29年）

1月12日　岐阜県本巣市と「災害時相互応援に関する協定」締結
3月11日　市内全域で光ブロードバンドサービスが利用可能に
3月20日　牧之原台地5市の「お茶親善大使」橋幸夫さん就任記念コンサート開催
3月31日　片浜小学校閉校／相良公民館閉館
4月1日　相良こども園開所
4月6日　市内初となるスクールバス運行開始（相良小）
4月8日　相良防災公園（金刀比羅山）完成
7月7日　2020年東京五輪・パラリンピック「中国サーフィン競技団体のホストタウン」登録
8月20日　大江地区防災公園（大江いのち山）完成
10月3日　市内初のデマンド乗合タクシー「さかべ号」試験運行開始

市制施行10周年記念式典で市の歌を初披露

本市が「産地賞」を初受賞

田沼意次侯生誕300年記念大祭

市内初のデマンド乗合タクシー「さかべ号」試験運行開始

10月30日　杉本基久雄市長就任
12月11日　2020年東京五輪・パラリンピック「米国サーフィン競技団体のホストタウン」登録

2018年（平成30年）

2月26日　「米国サーフィン競技　2020年東京オリンピック事前キャンプに関する覚書」締結
3月25日　富士山静岡空港から出雲便が就航
4月1日　旧片浜小学校引継式開催（「カタショー・ワンラボ」運用開始）
4月21日　水の駅大江（大江配水池）完成
5月1日　榛原総合病院「回復期リハビリテーション病棟」開設
8月25日　シーサイドプール地頭方営業終了
10月30日　富士山静岡空港旅客ターミナルビル拡張工事完了
11月29日　子育て支援センター榛原リニューアルオープン

2019年（平成31年）／（令和元年）

2月1日　住民票の写し、印鑑登録証明書のコンビニ交付開始
3月1日　「望ましい教育環境のあり方に関する方針」策定
3月6日　榛原文化センターホール棟跡地に駐車場開設
4月1日　第2次総合計画基本構想・後期基本計画始動
市総合健康福祉センター「さざんか」リニューアル（大規模改修）
富士山静岡空港民営化
5月1日　「平成」から「令和」に改元
5月21日　市道大倉壱丁田線開通
6月20日　千葉県山武市と「災害時等の相互応援に関する協定」締結
6月27日　市内全小中学校へのエアコン設置工事完了
8月20日　御前崎港に初のクルーズ船「ぱしふぃっくびいなす」寄港
8月30日　「第73回全国茶品評会出品茶審査会」で2回目の「産地賞」受賞
9月16日　USAサーフィン・本市・下田市が「2020年東京五輪事前キャンプ等に関する協定」締結
10月1日　幼児教育・保育の無償化開始／3歳児以上第3子以降の園児の副食費減免
10月12日　令和元年東日本台風（台風19号）発生（一部損壊被害など）
10月　津波対策事業（避難施設12カ所、避難地避難路20カ所）完了
11月17日　「田沼意次侯生誕300年記念大祭」開催

三者で「2020年東京五輪事前キャンプ等に関する協定」締結

「カタショー・ワンラボ」運用開始

日本初のサーフィン競技用人工造波施設「静波サーフスタジアム」営業開始

ミルキーウェイスクエア内に市立図書交流館「いこっと」開館

2020年（令和2年）

- 2月17日　市公式LINE運用開始
- 3月19日　地頭方原子力防災センター「ジーボ」完成
- 3月25日　市公式スローガン「RIDE ON MAKINOHARA」決定
- 3月　新型コロナウイルス感染症拡大などにより「緊急事態宣言」発出や市内小中学校一斉休業など（～5月）
- 4月1日　引き続き「特定医療法人沖縄徳洲会」が榛原総合病院の指定管理者に
- 6月1日　市内3カ所目の地域包括支援センター「さんいく」開設
- 7月　「静波海岸マリンスポーツステーション」運用開始
- 新型コロナウイルス感染症の影響で海水浴場開設を断念

2021年（令和3年）

- 1月8日　「ゼロカーボンシティ」宣言
- 1月10日　新型コロナウイルス感染拡大防止策として初の成人式オンライン生配信（新成人の代表者や関係者のみ会場に参列）
- 4月17日　市立図書交流館「いこっと」開館
- 5月1日　「令和3年5月1日牧之原市竜巻等災害」発生
- 5月17日　新型コロナワクチン接種開始
- 5月29日　国内初となる田沼意次侯の銅像完成
- 6月24日　東京2020オリンピック聖火リレー開催
- 7月15日　日本初のサーフィン競技用人工造波施設「静波サーフスタジアム」営業開始
- 7月16日　2年ぶりに市内海水浴場開設（～8月31日）
- 東京2020オリンピックUSAサーフィン事前合宿（～20日）
- 7月27日　2020東京五輪女子サーフィン競技で、米国のカリッサ・ムーア選手が金メダル獲得
- 8月20日　新型コロナウイルス感染症第5波による「緊急事態宣言」発出（～9月30日）

2022年（令和4年）

- 3月18日　相良原子力防災センター「サーボ」完成
- 3月25日　「未来の子どもたちのための新しい学校づくり計画」策定
- 4月　静波・萩間・菅山・勝間田保育園民営化
- 5月18日　「田沼意次侯大河ドラマ化を目指す署名活動」開始

2020東京五輪女子サーフィン競技で米国のカリッサ・ムーア選手が金メダル獲得

国内初となる田沼意次侯の銅像完成

市公式スローガン決定

地頭方原子力防災センター「ジーボ」完成

ミルキーウェイスクエア内に子育て支援センター相良「あそぼっと」開所

スズキ㈱・県企業局・市の三者が萩間工業用地造成事業に関する基本協定を締結

市内で35年ぶりのプロ野球選手誕生（村松開人さん）

- 7月1日　相良B&G海洋センタープールリニューアルオープン
- 8月27日　「自治基本条例施行10周年記念シンポジウム」開催
- 8月28日　「第1回市将棋交流大会」開催
- 9月5日　「お～いお茶杯 第63期王位戦七番勝負 第5局」が平田寺で開催され、藤井聡太王位が三連覇達成（～6日）
- 9月18日　学校法人榛原学園が運営する幼保連携型認定こども園「川崎幼稚園」で通園バス置き去り死亡事故発生
- 9月23日　須々木～大沢、勝間田で突風災害発生（突風：新庄）（～24日）
- 10月20日　台風15号による大雨・突風災害発生
- 10月28日　プロ野球ドラフト会議で市出身（牧之原区）の村松開人さん（明治大）が中日ドラゴンズから2位指名
- スズキ株式会社・県企業局・市の三者が「（仮称）牧之原萩間工業用地造成事業に関する基本協定」締結
- 「市チャレンジビジネスコンテスト（通称：まきチャレ）」初開催
- 10月31日　2020東京五輪サーフィン女子金メダリストのカリッサ・ムーア選手が本市を再訪（～11月4日）
- 12月5日　市内全域でデマンド乗合タクシー導入

2023年（令和5年）

- 1月29日　「牧之原市IC北側土地区画整理組合」設立
- 3月26日　3年ぶりに富士山静岡空港から韓国（ソウル）便運航再開
- 3月31日　「牧之原市IC北側土地区画整理事業に関する業務協定」締結
- 4月1日　第3次市総合計画基本構想・前期基本計画始動
- 「市外国籍住民相談窓口」開設
- 「まきのはらジュニアスポーツクラブ」始動
- 4月11日　御前崎港に初の外国客船「ウエステルダム」寄港
- 4月14日　日本語初期支援教室「いっぽ」開始
- 5月8日　新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行
- 5月13日　子育て支援センター相良「あそぼっと」開所
- 6月23日　「わたしたちの月3万円ビジネスin牧之原」開催（～12月）
- 7月14日　4年ぶりに規制なしで市内海水浴場開設（～8月31日）
- 8月4日　市内バイク店「ゲズンハイト」が鈴鹿8耐に初出場、完走
- 8月30日　宮崎莉緒さん（細江区出身）が「2023ミス・ユニバース日本代表」に決定

「2023ミス・ユニバース 日本代表」に宮崎莉緒さん（細江区出身）が決定

「お～いお茶杯 第63期王位戦七番勝負 第5局」が平田寺で開催。対局する豊島将之九段㊧と藤井聡太王位㊨

田沼意次侯が登場する大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」（NHK）放送開始に伴い、企画展などを開催

都市計画道路「静波１号幹線」全線開通。開通部分の道路を無電柱化

9月6日　将棋・藤井聡太王位が再訪し、萩間小児童と交流、い～らでトークショーを初開催
9月11日　戸籍・税関係各種証明書のオンライン申請サービス開始
9月24日　3年7カ月ぶりに富士山静岡空港から中国（上海）便運航再開
10月　レベル2津波対策の防潮堤整備に着手開始（駿河海岸細江地区）
11月19日　4年ぶりに「まきのはら産業フェア２０２３」開催
宮崎莉緒さんが「第72回ミス・ユニバース（世界大会）」出場

２０２４年（令和６年）

1月1日　能登半島地震発生
1月21日　能登半島地震被災地への職員派遣（～3月25日）
1月25日　市義務教育学校施設整備基本構想・基本計画策定
3月9日　都市計画道路「静波1号幹線」全線開通
4月1日　あおぞら保育園が民営化／地頭方こども園開所
4月21日　市立文化の森図書館「いろ葉」開館
5月1日　市多目的体育館「ＧａｓＯｎｅアリーナ牧之原」グランドオープン
6月4日　富士山静岡空港開港15周年
6月16日　医療従事者のためのサーフィン大会「第1回徳洲会カップ」開催
7月4日　「第57回全日本女子学生剣道選手権大会（令和5年7月開催）」個人戦で優勝した川合芳奈さん（静波区出身）が「第19回世界剣道選手権大会」女子団体戦で優勝（～7日）
7月10日　市デジタルポイント「まきペイ」運用開始
7月20日　宮崎莉緒さんに「静岡まきのはら大使」を委嘱
8月8日　南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」発表
9月7日　山梨県甲州市と「観光交流協定」締結

２０２５年（令和７年）

1月5日　田沼意次侯が登場する大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」（ＮＨＫ）放送開始
1月6日　「スマート窓口」開始

市多目的体育館「GasOneアリーナ牧之原」グランドオープン

市立文化の森図書館「いろ葉」開館

市内初の道の駅「そらっと牧之原」開駅

相良総合グラウンドに完成した市内初の人工芝グラウンド

1月26日　企画展「田沼意次の新時代展」・大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」展・静岡まきのはら開始（～令和8年1月12日）
2月8日　大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」トークショー開催（田沼意知役の宮沢氷魚さん出演）
3月17日　坂口谷川水門完成
3月29日　市内初の人工芝グラウンドが相良総合グラウンドに完成
金谷御前崎連絡道路Ⅱ工区（島田市菊川～菊川市倉沢）開通により国道1号から御前崎港までがバイパスで接続
4月1日　細江保育園が市社会福祉事業団に民間移管・開所
4月3日　「矢崎アローライン」運行開始
4月19日　子ども第三の居場所「せせらぎキッズクラブ」開所
市制施行20周年記念事業・ＮＨＫ公開番組「ラジオ深夜便のつどい」開催
5月31日　市制施行20周年記念事業「第31回全国花のまちづくり牧之原大会」開催（～6月1日）
6月7日　大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」田沼親子お国入り！スペシャルトークショーin牧之原開催（田沼意次役の渡辺謙さん、意知役の宮沢氷魚さん出演）
6月　市内小中学校で学習用生成ＡＩを活用した授業開始
7月12日　中日ドラゴンズの村松開人選手に「静岡まきのはら大使」を委嘱
7月17日　富士山静岡空港から青島便（中国）新規就航
7月18日　市内初の道の駅「そらっと牧之原」開駅
8月29日　「第79回全国茶品評会出品茶審査会」で3回目の「産地賞」受賞
9月5日　「令和7年牧之原市台風15号に伴う竜巻等災害」（国内最大級の竜巻被害）発生
9月28日　「牧之原市ＩＣ北側土地区画整理事業」造成工事完成
10月11日　牧之原市誕生20年
市制施行20周年記念事業「第59回全日本サーフィン選手権大会２０２５」開催（～18日）
10月28日　市消防団女性消防隊が「第26回全国女性消防操法大会」出場

２０２６年（令和８年）

1月12日　牧之原市制施行20周年記念式典開催

「令和７年牧之原市台風15号に伴う竜巻等災害」（国内最大級の竜巻被害）

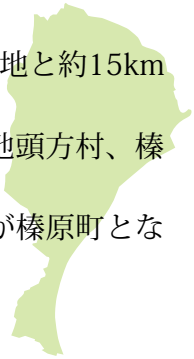
造成工事が完成した牧之原市ＩＣ北側土地区画整理事業

第31回全国花のまちづくり牧之原大会

広報まきのはら
市制施行20周年記念号
令和7年12月15日発行

編集　牧之原市企画政策部秘書広報課
〒421-0495
静岡県牧之原市静波447番地1
☎0548（23）0040
ホームページ https://www.city.makinohara.shizuoka.jp
Eメール koho@city.makinohara.lg.jp

牧之原市は、静岡県の中部の南に位置し、全国有数の茶産地として知られる牧之原台地と約15kmの海岸線を有し、美しい駿河湾に抱かれた自然豊かなまちです。
明治22年に市町村制が施行され、現在の相良地域には、相良町・萩間村・菅山村・地頭方村、榛原地域には、川崎町・勝間田村・坂部村の２町５村が生まれました。
昭和26年には菅山村を相良町に合併し、昭和30年には相良全域が相良町、榛原全域が榛原町となりました。
平成17年10月11日、両町による対等合併で「牧之原市」が誕生しました。



市章

「マ」の文字と駿河湾・牧之原台地などの地勢、そして茶の葉をモチーフに「ふれあい ビタミン あいのまち」「うみ・そら・みどりと共に生きる」と未来を目指し、協調発展する姿を表現。下部の２つの茶の葉の模様は旧２町を表現しています。（平成18年３月制定）

市の花

アジサイ
（平成19年４月制定）

市の木

茶
（平成19年４月制定）

シティプロモーション公式スローガン

シティプロモーション推進の一環として、キャッチフレーズ「RIDE ON MAKINOHARA　～夢に乗るまち まきのはら～」とロゴマークにより、市のイメージや魅力を市内外に発信しています。
（令和２年３月決定）

市制施行20周年記念ロゴマーク

食べ物や花、特長など牧之原市の自慢したくなる魅力を一目見て伝わるようにシルエットで表現。円で囲むことで、「牧之原市とたくさんの人が繋がり、輪となるように」という作者の願いが込められています。（令和７年２月決定）

牧之原市の歌

～うみ・そら・みどり　牧之原～

作詞：朝倉修／補作詞：志賀大介
作曲：四方章人／編曲：柴崎博昭

1.
遥かに仰ぐ　富士の峰
お茶の葉ゆたかに　薫る町
大らかな自然に　今日も抱かれて
ふれあう人の　絆はひとつ
光があふれる　愛の町
うみ・そら・みどり　牧之原

2.
きらめく波の　駿河湾
紫陽花やさしく　薫る町
巡りくる季節の　歌を聴きながら
笑顔で交わす　言葉はひとつ
お元気ですかと　さわやかに
うみ・そら・みどり　牧之原

3.
世界へつなぐ　つばさあり
明るい希望の　薫る町
幸せはみんなで　創るものだから
あしたへ向かう　心はひとつ
なみだは勇気の　虹になる
うみ・そら・みどり　牧之原

（平成27年10月制定）

市の歌など